

島原市地籍調査事業

事業目的

地籍調査事業は、地籍図、地籍簿を整備することにより地籍の明確化を図るものであり、土地の取引や相続の円滑化が期待されます。

また、各種公共事業の円滑化、税負担の公平化、災害復旧活動の迅速化、各種開発計画の基礎資料等としての事業効果があります。

事業概要

《事業主体》島原市

《事業期間》平成22年度から平成51年度

○昭和53年度～平成元年度：有明地区調査完了(11計画区を12カ年で実施、登記完了までは13カ年)

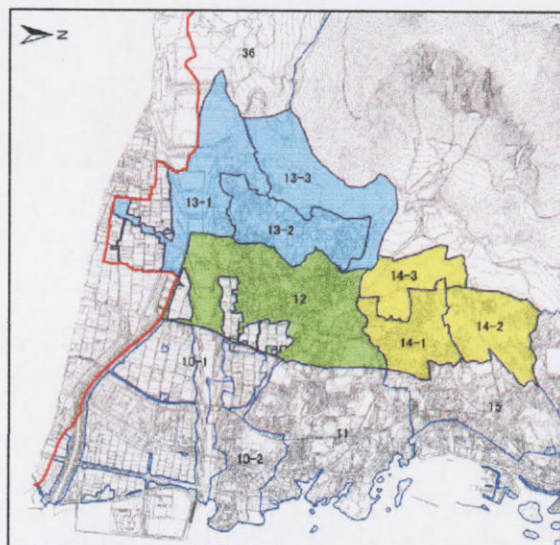
○平成2年度～平成21年度：休止【平成18年1月1日合併(1市1町)】

○平成22年度～平成51年度(予定)：島原地区調査実施

※現在27計画区を平成22年度より30年計画で島原地区調査実施中

《事業内容》一筆ごとの土地について、その所有者、地番及び地目の調査並びに境界及び地積に関する測量を行い、その結果を基に地籍図及び地籍簿を作成する。

《平成25年度実施区域図》



計画区 コード	計画区名	実面積 (K m ²)	H24 主要実施工 程	凡 例
12	安中第3	0.81	閲覧等	
13-1	安中第4-1	0.49	調査実施	
13-2	安中第4-2	0.35	調査実施	
13-3	安中第4-3	0.46	調査実施	
14-1	安中第5-1	0.26	次年度調査準備	
14-2	白山第1	0.31	次年度調査準備	
14-3	安中第5-1・白山	0.24	次年度調査準備	
合 計		2.92		

事業費		25年度予算額 (うち、一般財源)	全体事業費
		76,371千円 (28,145)	2,000,000千円
年度別事業内容	前年度まで	25年度	次年度以降
	H22：事業面積：1.64k m ² H23：事業面積：3.75k m ² H24：事業面積：3.02k m ²	事業面積：2.92k m ²	未整備地区の事業実施

契約管財グループ

消防ポンプ自動車購入

事業目的

消防団が災害時に迅速に対処できるよう、年次計画により消防自動車を更新します。

事業概要

使用年数がおおむね20年を経過した消防自動車を年次計画で順次更新しており、平成25年度は第1分団、第6分団の消防ポンプ自動車各1台の合計2台の買い替えを行います。

※現在の車両保有状況

保有車種	保有台数
ポンプ車	18 台
積載車	6 台
指揮車	3 台



事業費	25 年度予算額 (うち、一般財源)		全体事業費
	36,000 千円 (1,800)		—
年度別事業内容	前年度	25 年度	次年度以降
	平成24年度に1台更新 (第13分団)	2台更新 (第1, 6分団)	年次計画で更新予定

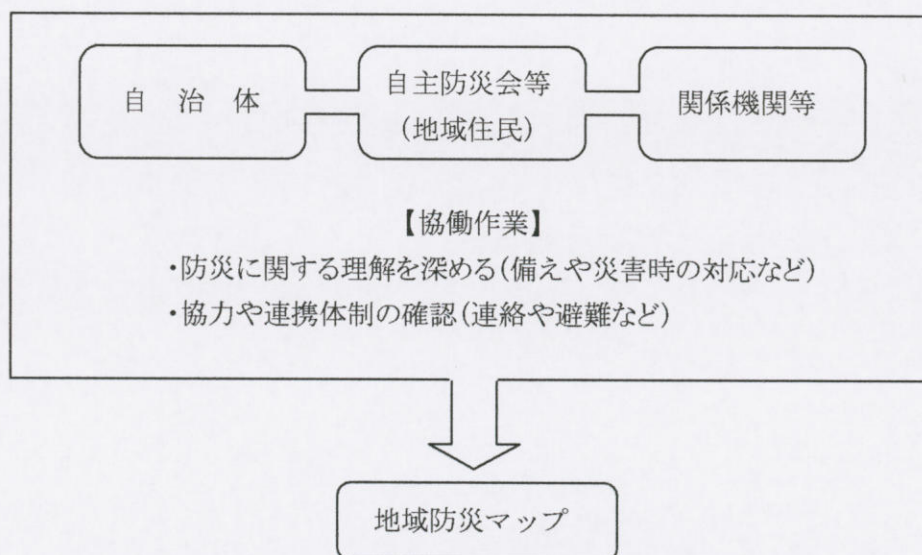
地域防災マップ作成事業

事業目的

地域防災マップ(ハザードマップ)を作成・活用することにより、地域における防災力の強化を図ります。

事業概要

災害に対する地域防災体制の強化を図るため、自主防災会等(地域住民)と協働して、防災マップを作成します。



防災活動(適切な判断・行動)に役立てる

事業費	25年度予算額 (うち、一般財源)		全体事業費
	562千円 (0)		—
年度別事業内容	前年度まで	25年度	次年度以降
	—	地域防災マップ作成 (長崎県地域の元気づくり防災力向上支援事業補助 補助率 10/10)	—

生活安全グループ

PCB 廃棄物処理事業

事業目的

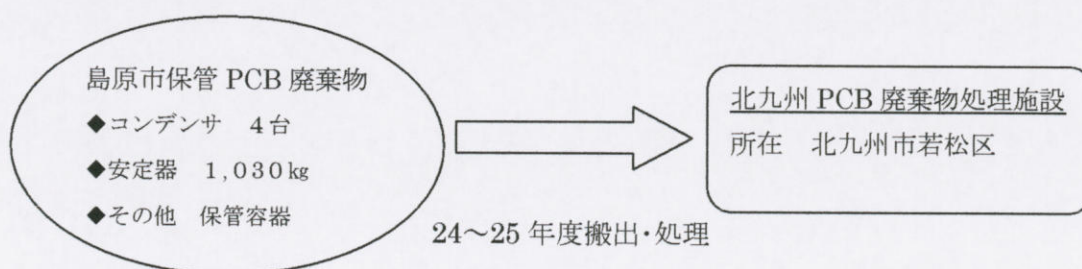
PCB（ポリ塩化ビフェニル）は分解されにくく、人の健康や生活環境に被害を及ぼすおそれがある物質であり、これを含むコンデンサや安定器などの PCB 廃棄物については、その確実かつ適正な処理を推進するため、PCB 廃棄物を保管する事業者は、PCB 特別措置法（平成 13 年制定）等に基づき、平成 39 年 3 月までに処理を終了する義務があります。

事業概要

《事業主体》 島原市

《事業期間》 平成 24 年度～平成 25 年度

《事業内容》 平成 13 年度に公共施設から撤去し、保管している PCB 廃棄物を 2 か年に分けて、北九州市の PCB 廃棄物処理施設で処理を行います。



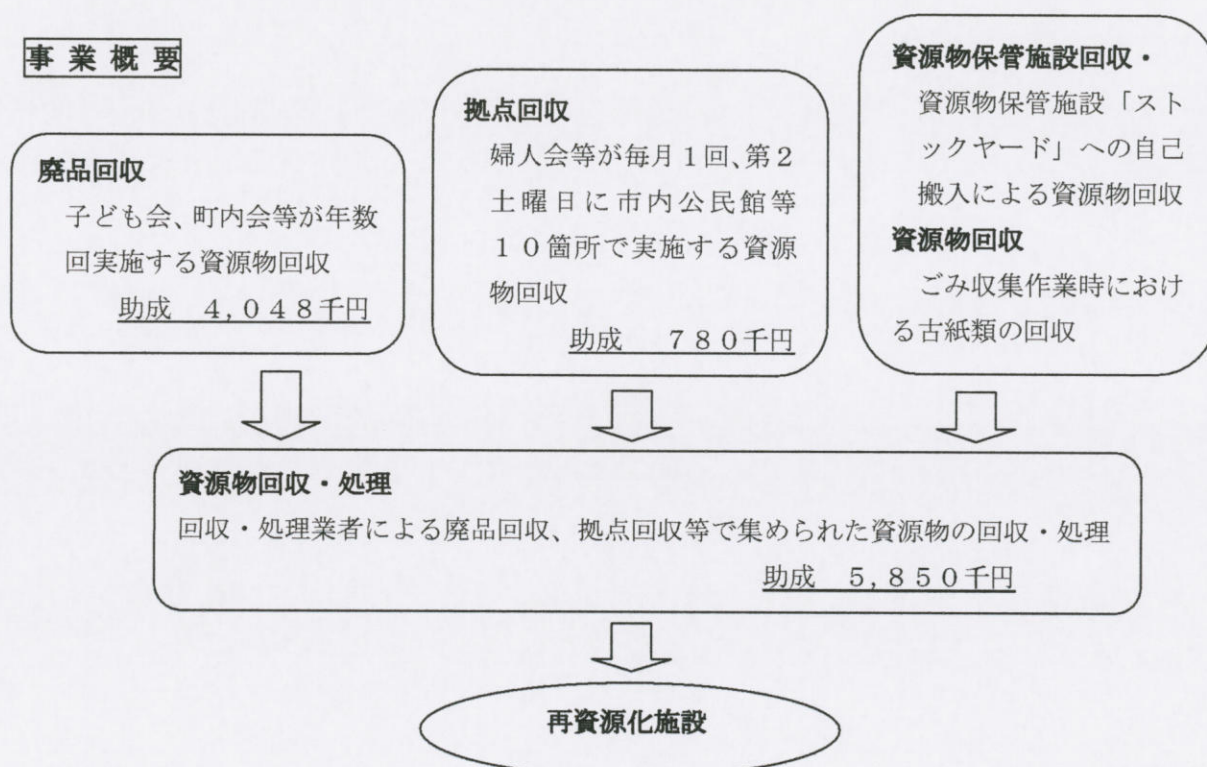
事業費	25 年度予算額 (うち、一般財源)		全体事業費
	15,716 千円 (15,716)		35,634 千円
年度別事業内容	前年度まで	25 年度	次年度以降
	PCB 廃棄物処理 ・コンデンサ (4 台) ・安定器 (500 kg) ・保管容器 (40 kg)	PCB 廃棄物処理 ・安定器 (530 kg) ・保管容器 (40 kg)	—

ごみ減量・リサイクル推進事業

事業目的

再資源化が可能な古紙類、くず鉄類、空きビン類等の回収に対し報奨金等を交付して、ごみ減量・リサイクルの推進を図ります。

事業概要



事業費		25年度予算額 (うち、一般財源)	全体事業費
		10,678千円 (10,678)	—
年度別事業内容	前年度	25年度	次年度以降
	・廃品回収 801トン 4,528千円	・廃品回収	・廃品回収
	・拠点回収 310トン 790千円	・拠点回収	・拠点回収
	・資源物回収 990トン 2,970千円	・資源物回収	・資源物回収
	・資源物保管施設回収	・資源物保管施設回収	・資源物保管施設回収

環境グループ

し尿処理事業

事業目的

市内の家庭や事業所等から排出されるし尿・浄化槽汚泥を適正処理し、生活環境と自然環境保全に努めます。

事業概要

島原市のし尿・浄化槽汚泥については、旧島原市分は島原市浄化苑で、有明町分はグリーンハット環境センター(南高北部環境衛生組合)で処理します。

施設名	島原市浄化苑	グリーンハット環境センター
処理区域	旧島原市	島原市(有明町)雲仙市(国見町、瑞穂町、吾妻町、愛野町)
	・所在地 島原市前浜町 ・昭和55年1月竣工 ・処理量 39,955kl(23年度実績) ・運転管理は民間委託 ・委託料(運転管理、脱水汚泥等処分、水質検査、槽清掃等) 63,432千円 ・需用費(薬品代、燃料費、光熱水費、修繕料)等 68,045千円	・所在地 雲仙市国見町 ・平成20年3月竣工 ・処理量 31,652kl(23年度実績) (うち有明町分 10,297kl) ・運転管理は直営 ・南高北部環境衛生組合運営費負担金(建設費、運転費、運営費等)96,357千円

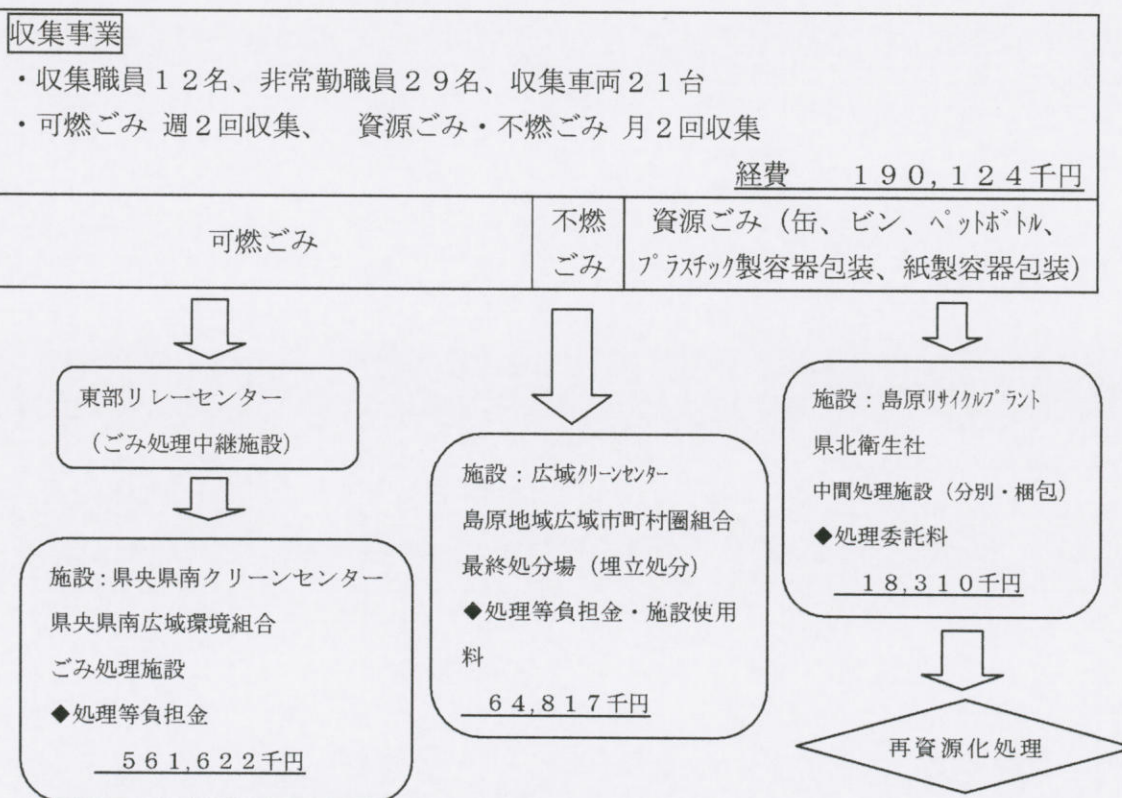
事業費	25年度予算額 (うち、一般財源)		全体事業費
	227,834千円 (225,734)		—
年度別事業内容	前年度まで	25年度	次年度以降
	し尿・浄化槽汚泥処理	し尿・浄化槽汚泥処理	し尿・浄化槽汚泥処理

塵芥収集及び処理事業

事業目的

一般家庭から排出される可燃ごみ、資源ごみ及び不燃ごみの収集と適正な処理を図るとともに再資源化を推進します。

事業概要



事業費	25 年度予算額（うち、一般財源）		全体事業費
	834,873 千円（834,873）		—
年度別事業内容	前年度まで	25 年度	次年度以降
	可燃ごみ（2 回/週：金曜日が祝日等の場合、前日収集を実施） 資源・不燃ごみ（2 回/月） 平成 24 年 10 月から古紙類を資源ごみとして収集開始	可燃ごみ（2 回/週） 資源・不燃ごみ（2 回/月）	可燃ごみ（2 回/週）、 資源、不燃ごみ（2 回/月）

環境グループ

太陽光発電設備設置事業

事業目的

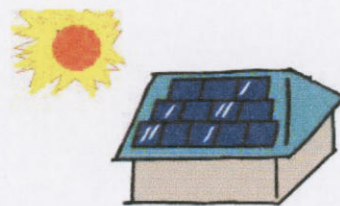
地球温暖化防止のための取組みとして、環境負荷の少ない自然エネルギーの普及促進を図るため、国や県と連携し住宅用太陽光発電設備の設置に対する補助を実施します。

事業概要

《事業主体》 島原市

《事業期間》 平成22年度～平成25年度（予定）

《事業内容》 住宅用太陽光発電設備の設置に対し1件5万円を補助します



事業費	25年度予算額（うち、一般財源）		全体事業費
	11,000千円（11,000）		—
年度別事業内容	前年度まで	25年度	次年度以降
	太陽光発電設備設置事業		（予定）
	22年度 114件	太陽光発電設備設置事業	太陽光発電設備設置事業
	23年度 180件	220件	＜国の動向を見ながら検討＞
	24年度 220件		

環境 グループ

住宅リフォーム支援事業

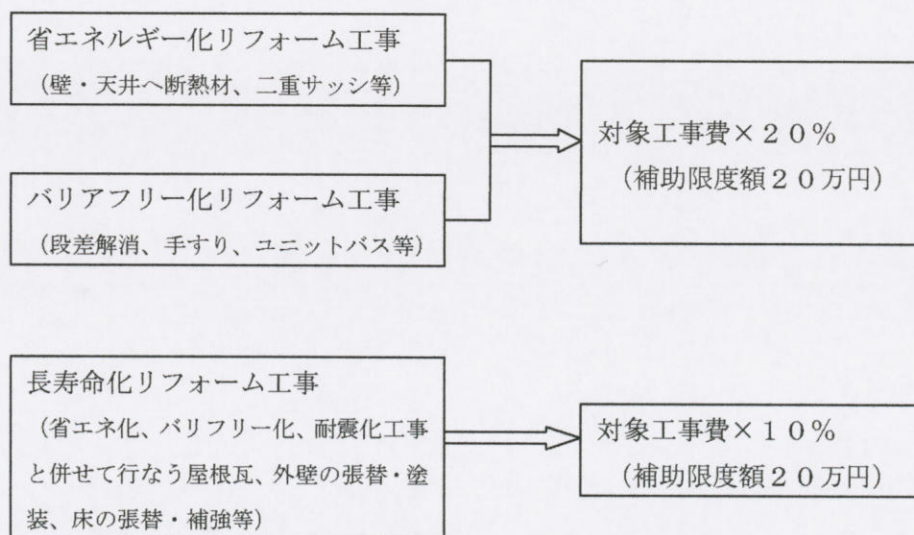
事業目的

市民が居住する住宅のリフォーム（増築、改築、修繕、模様替え）に対し、工事に係る費用の一部を支援することで、耐震化・省エネ化又はバリアフリー化及び長寿命化の推進を図り、安全で安心して暮らせる環境に優しい街づくりを目指します。

事業概要

○事業期間 平成23年度 ～ 平成25年度

○事業内容 現に居住し所有する住宅等、市内の施工業者、市税等の完納等を補助要件とします。



事業費	25年度予算額 (うち、一般財源)		全体事業費
	28,000千円 (28,000)		69,000千円
年度別事業内容	前年度まで	25年度	次年度以降
	H23.10 ～ 14,000千円 H24.04 ～ 28,000千円	省エネ化 → 30件 バリアフリー化 → 30件 長寿命化 → 80件	—

花いっぱいまちづくり事業

事業目的

市民が主体となった花いっぱい運動を展開し、市内の砂防指定地や公園などの公共的な場所に管理が比較的容易な花木などを植栽することで、長期的な活動による新たな花の名所づくりを目的とするものです。

事業概要

○事業期間 平成 23 年度～

- ・町内会自治会連絡協議会長（7 名）で組織する、島原市花いっぱい運動推進委員会の発足。

○24 年度事業

- ・市内 7 地区において、島原市花いっぱい運動推進委員が中心となり、各地区の PTA や青少年健全育成協議会、老人会、婦人会、まちづくりの会などで構成する花いっぱい運動実行委員会を組織。
- ・島原市花いっぱい運動実行委員会において、花いっぱい運動の具体的な活動案を作成。

○25 年度事業

- ・島原市花いっぱい運動推進委員会において、各地区から出された活動案をとりまとめ、島原市花いっぱい運動基本計画を策定する。
- ・基本計画に沿って、各地区において花いっぱい運動実行委員会が中心となり植樹活動を展開する。

事業費		25 年度予算額 (うち、一般財源)	全体事業費
		2, 500 千円 (2,500)	—
年度別事業内容	前年度	25 年度	次年度以降
	桜の植栽 100 本	花木の植栽 2,000 本	花木の植栽 2,000 本

まちづくり管理グループ

街なみ環境整備事業

事業目的

市の象徴的な素材である湧水と城下町の歴史を活かした街づくりを行うことで、観光客の誘致を図るとともに交流人口の増加による中心市街地の活性化を図るものであります。これまで、湧水をテーマとした中央公園やしまばら湧水館の整備、自然石による道路の美装化工事、住宅等の修景工事に対する助成などを実施しています。

事業概要

○事業年度 平成 8 年度～平成 25 年度

○事業内容

- ・中央公園整備（平成 8 年度～10 年度） 整備面積 3,600 m²
- ・しまばら湧水館整備（平成 14 年度～17 年度） 整備面積 439 m²
- ・道路の美装化（平成 8 年度～平成 24 年度） 舗装面積 4,722 m²（延長 1,426m）
- ・住宅等の修景助成（平成 12 年度～平成 24 年度） 助成件数 73 件

○25 年度事業予定

- ・住宅の修景助成 2 件

事業費	25 年度予算額 （うち、一般財源）		全体事業費
	5, 0 0 0 千円 （ 3, 000 ）		7 2 1, 0 0 0 千円
年度別事業内容	前年度まで	2 5 年度	次年度以降
	中央公園整備、道路の美装化、住宅等の修景助成	住宅の修景助成	—

まちづくり管理グループ

景観資産助成事業

事業目的

長崎県の景観資産に登録された建築物等の保全・修景工事に対し、助成を行います。

事業概要

○事業年度 平成16年度～

○事業内容

- ・長崎県の景観資産に登録された建築物等の保全・修景工事への助成
- ・補助率：保全・修景工事費の2／3の補助（限度額300万円）
- ・住宅等の修景助成（平成16年度～平成24年度） 助成件数16件

事業費	25年度予算額（うち、一般財源）		全体事業費
	3,000千円（1,500）		32,804千円
年度別事業内容	前年度まで	25年度	次年度以降
	住宅等の保全・修景助成	住宅の保全・修景助成	住宅の保全・修景助成

まちづくり管理グループ

県営百花台公園整備事業（負担金）

事業目的

長崎県立都市公園で、島原市と雲仙市にまたがる広域公園である百花台公園一帯を総合的に整備することにより、観光地として位置づけ、地域の活性化を図ります。

事業概要

- 事業主体 長崎県
- 事業期間 平成12年度～平成28年度（第2期）
- 事業内容 整備面積 約18.7ha（内、島原市12.4ha）
用地取得、施設整備

事業費	25年度予算額（うち、一般財源）		全体事業費
	6,072千円（72）		148,164千円
年度別事業内容	前年度まで	25年度	次年度以降
	用地取得、施設整備	施設整備	施設整備

萩が丘住宅整備事業

事業目的

萩が丘住宅は、昭和36年から55年にかけて建設された木造平屋、簡易耐火平屋等の市営住宅であり、耐用年数を経過し、老朽化が進んでいるため、良好な住環境の整備を図り、高齢化社会にも対応した住宅団地とするため、建て替えを行います。

事業概要

《事業期間》 平成17年度～

《事業内容》 既存住宅250戸を解体し、本年度は21戸を建て替える。既存住宅は、狭あいであることから、居住面積の拡大と間取りの改善を行い、駐車場を設置すると共にエレベーターの設置、バリアフリー化を行うなど高齢化社会にも対応した市営住宅とします。



事業費	25年度予算額（うち、一般財源）		全体事業費
	495,232千円（52,451）		—
年度別事業内容	前年度まで	25年度	次年度以降
	- 市営住宅ストック総合活用計画の策定 - 基本計画、造成設計、測量業務、地質調査等 - 第1期39戸、2期26戸、3期27戸、4期35戸、5期27戸、6期27戸	第7期21戸 建設工事	

浄化槽設置整備事業

事業目的

本事業により、公共用水域や、河川の水質汚濁防止に寄与し、環境保全と生活水準の向上に資するものです。平成5年度から実施し、国・県・市が1／3の負担割合で補助を行い、平成23年度までに4,436基設置されています。

事業概要

- 《事業主体》 島原市
 《事業期間》 旧島原市平成5年度、旧有明町平成3年度より継続事業
 《事業内容》 浄化槽設置整備事業

事業費

25年度事業費	80,002千円						
うち市予算額	80,002千円						
(財源内訳)	<table> <tr> <td>国庫支出金</td><td>26,667千円</td></tr> <tr> <td>県支出金</td><td>26,133千円</td></tr> <tr> <td>一般財源</td><td>27,202千円</td></tr> </table>	国庫支出金	26,667千円	県支出金	26,133千円	一般財源	27,202千円
国庫支出金	26,667千円						
県支出金	26,133千円						
一般財源	27,202千円						

総事業費

年度別事業内容

事業費	25年度予算額 (うち、一般財源)		全体事業費
	80,002千円 (27,202)		—
年度別事業内容	前年度まで	25年度	次年度以降
	4,602基設置(見込)	200基設置予定	—

まちづくり管理グループ

住宅・建築物耐震化支援事業

事業目的

昭和56年以前に建築された木造戸建て住宅及び建築物の耐震改修の促進に関する法律に規定された特定建築物（不特定多数の者が利用する施設、身体的弱者を収容する施設及び緊急輸送道を塞ぐ恐れのある建築物等）に対して、耐震診断や耐震改修計画書の作成及び耐震改修工事に要する費用の一部を支援して建築物の耐震化を促進します。

事業概要

○事業期間 平成22年度～

○事業内容

① 木造戸建住宅

ア) 耐震診断に要する費用に対して、3分の2かつ限度額3万円を補助 :5件

財源内訳:国費 1/3 県費 1/6 市費 1/6 受益者 1/3

イ) 耐震改修計画作成に要する費用に対して、3分の2かつ限度額7万円を補助 :5件

財源内訳:国費 1/3 県費 1/6 市費 1/6 受益者 1/3

ウ) 耐震改修工事に要する費用に対して、4分の3かつ限度額90万円を補助 :5件

財源内訳:国費 22.5% 県費 25% 市費 27.5% 受益者 25%

② 特定建築物

エ) 耐震診断に要する費用に対して、3分の2かつ限度額160万円を補助 :1件

財源内訳:国費 1/3 県費 1/6 市費 1/6 受益者 1/3

事業費	25年度予算額 (うち、一般財源)		全体事業費
	6,600千円 (2,175)		—
年度別事業内容	前年度まで	25年度	次年度以降
	耐震診断 木造戸建て住宅 : 90千円 特定建築物 : 3,134千円	木造戸建住宅 : 5,000千円 特定建築物 : 1,600千円	本年度と同様に実施予定

建設整備グループ

幹線道路整備事業

事業目的

地域住民の利便性や安全を確保するために、生活道路を計画的に整備することにより、日常生活の豊かさを支え、活力ある地域づくりを推進します。

また、都市再生整備計画に基づき、歩道の段差解消を行い、人にやさしい道路環境の整備を図ります。

事業概要

《事業期間》平成25年度

《事業内容》中木場・安中駅前線舗装工事、城内5号線改良工事外19線

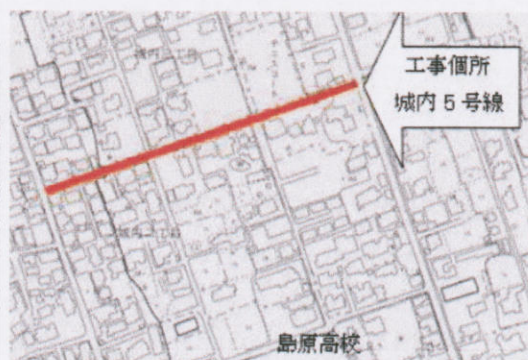
(改良・舗装)

○道路改良 14線 (うち道路環境整備 (歩道のバリアフリー化) 1線)

○道路舗装 7線



<中木場・安中駅前線舗装工事>



<道路環境整備>

事業費	25年度予算額 (うち、一般財源)		全体事業費
	128,000千円 (72,800)		—
年度別事業内容	前年度まで	25年度	次年度以降
	道路の改良 ・ 拡幅及び舗装	道路の改良 ・ 拡幅及び舗装	引き続き実施予定

橋りょう整備事業

事業目的

地域住民の利便性や安全を確保するために、橋りょうを整備することにより、日常生活の豊かさを支え、活力ある地域づくりを推進します。

事業概要

《事業期間》平成24年度から平成26年度

《事業内容》小山新山線歩道橋工事外1線

(地質調査4カ所・橋りょう詳細設計4カ所・工事2カ所)

橋りょうの長寿命化を図る修繕計画の策定業務 など



事業費	25年度予算額 (うち、一般財源)		全体事業費
	38,700千円 (6,700)		—
年度別事業内容	前年度まで	25年度	次年度以降
	地質調査、実施設計等	・橋りょう拡幅1カ所 ・橋りょう改修1カ所 ・長寿命化計画策定など	引き続き実施予定

建設整備グループ

港湾整備事業負担金

事業目的

島原港三会地区の臨港道路橋や岸壁の耐震対策の調査・設計を行い施設の耐震機能を向上させます。

三会地区の泊地が土砂により埋没していて、船舶等の航行に支障をきたしているので、浚渫を行い船舶等の安全な航行を図ります。

霊南地区の臨港道路整備計画に基づき、用地買収や建物補償等の交渉を行い臨港道路の早期完成を目指します。

港湾区域において、高潮から背後地を守るため護岸の整備を行い、住環境の向上を図ります。

事業概要

《事業主体》長崎県

《事業期間》平成25年度

《事業内容》・島原港社会資本整備総合交付金事業

(三会地区・臨港道路の落橋防止、岸壁の耐震対策等)

・島原港地域自主戦略交付金(内港霊南地区・臨港道路の用地、補償等)

(三会地区・泊地浚渫)

(外港地区・岸壁、防衛工)

・島原港海岸自然災害防止事業(大手浜地区・護岸の改良)

※全体事業費の7～16.7%を市が負担します

事業費	25年度予算額 (うち、一般財源)		全体事業費
	68,240千円 (4,540)		466,100千円
年度別事業内容	前年度まで	25年度	次年度以降
	—	・工事2ヵ所 ・用地及び補償費1式 ・測量及び試験費1式	—

霊南山ノ神線整備事業

事業目的

本路線は、一般国道251号（蛭子町一丁目）から都市計画道路八幡町北門循環線（上の原三丁目）を結ぶ都市計画道路であり、市中心部の円滑な道路交通等に寄与するものです。

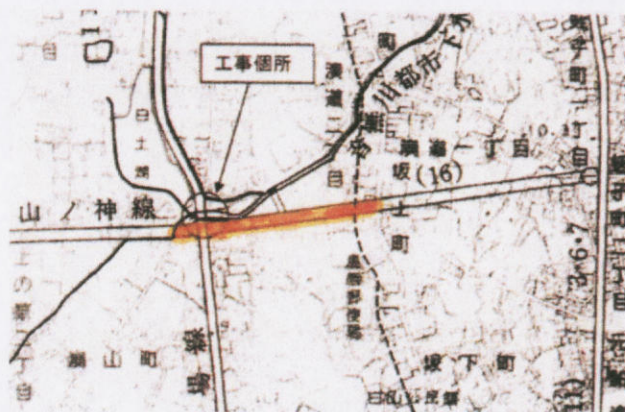
今次整備区間は、市道上の町広馬場線（湊道二丁目）から都市計画道路長池三会線（上の原三丁目）までで、沿線地域の良好な市街地形成を図ろうとするものです。

事業概要

- 事業期間 平成19年度～平成29年度
- 事業内容 総整備延長680m、道路幅員16m
(H19～H26：整備延長280m、道路幅員16m)

○25年度施工予定分

- ・橋梁工事、改良工事など
- ・用地購入及び建物補償



事業費	25年度予算額 (うち、一般財源)		全体事業費
	179,198千円 (6,498)		970,000千円
年度別事業内容	前年度まで	25年度	次年度以降
	測量、設計、建物等調査 用地買収、建物等補償 工事	用地買収、建物等補償 工事	長池三会線（上の原三丁目）までの区間を整備する

まちづくり管理グループ

〔新規〕新田排水施設整備事業

事業目的

新田町は、低地であるため、大潮時の満潮と豪雨が重なると道路や宅地などが冠水します。そこで、排水ポンプを整備することにより渇水を緩和し、地域住民の安全を確保します。

事業概要

○事業年度 平成25年度

○事業内容

- ・排水ポンプ 1基（ポンプ径 $\phi 400$ ）設置
- ・発電機設置
- ・配管（40m）布設
- ・屋外建屋建設



事業費	25年度予算額（うち、一般財源）		全体事業費
	45,000千円（2,300）		45,000千円
年度別事業内容	前年度まで	25年度	次年度以降
	—	排水ポンプ 1基設置 及び付帯工事	—

まちづくり管理グループ

町内会・自治会活動支援事業

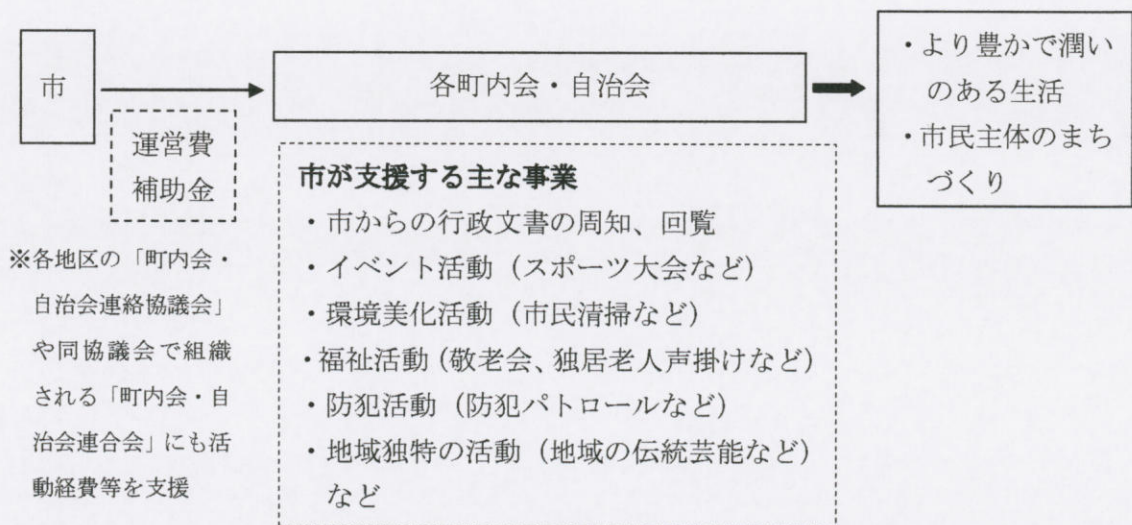
(町内会・自治会運営費補助金ほか)

事業目的

町内会・自治会内の親睦・融和、環境美化活動、福祉活動、地域文化の伝承などの取り組みを支援し、生活をより豊かで潤いのあるものにし、同時に市民主体のまちづくりを目指します。

事業概要

《事業主体》町内会・自治会（227 団体）、地区連絡協議会（7 団体）、連合会（1 団体）



事業費	25 年度予算額（うち、一般財源）		全体事業費
	24,103 千円 (24,103)		—
年度別事業内容	前年度まで	25 年度	次年度以降
	市民主体のまちづくりに係る事業を支援 ○町内会・自治会への補助 ○町内会・自治会連合会への補助	市民主体のまちづくりに係る事業を支援 ○町内会・自治会への補助 ○町内会・自治会連合会への補助	引き続き実施予定

政策企画グループ

〔新規〕島原市地域おこし協力隊推進事業

事業目的

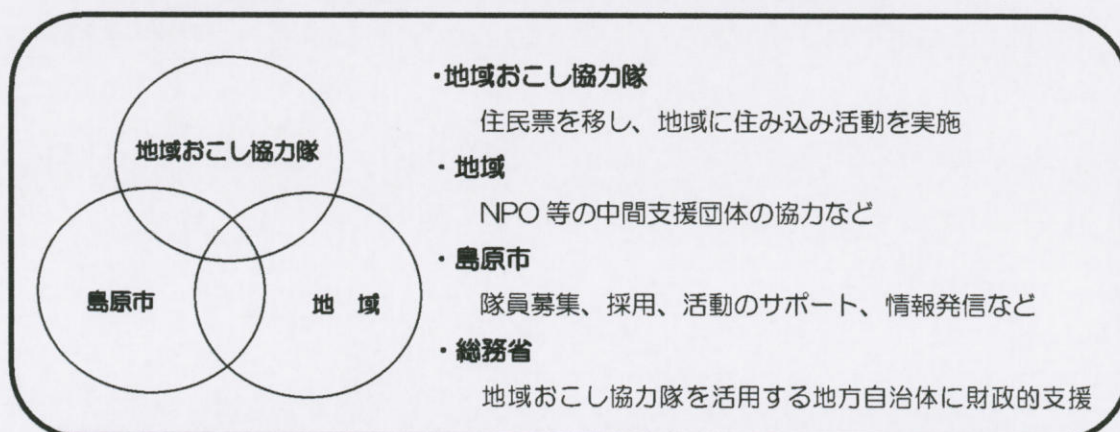
地域おこし協力隊とは、地方自治体が、都市部の人材を新たな担い手として受け入れ、地域力の充実・強化を図る目的で創設された国の事業です。

本市におきましても、当事業を活用し、人口減少や高齢化等により地域力の低下が問題視されている中、「地域社会に貢献したい」「人とのつながりを大切にして生きていきたい」などの志を持つ都市部の人材を「地域おこし協力隊員」として受け入れ、各種の地域協力活動に従事してもらうことにより、あわせてその定住・定着を図りながら、地域の活性化につなげます。

事業概要

貴重な地域資源である島原木綿や和蠟燭などの存続・活用に向けて、都市住民を受け入れて事業に専念してもらうとともに、後継者育成に取り組みます。

また、募集は全国から公募し、平成25年度は下半期での雇用を予定しています。



事業費	25年度予算額 (うち、一般財源)		全体事業費
	5,088千円 (0)		—
年度別事業内容	前年度まで	25年度	次年度以降
	—	隊員の募集、雇用	引き続き実施予定

政策企画グループ

島原市がまだす地域づくり補助金・交付金事業

事業目的

1. 島原市がまだす地域づくり補助金

市民団体等が自主的・主体的に企画し実施する地域づくり事業を支援することにより、市民が自ら考え実践する地域づくり活動の促進を図ります。

2. 島原市がまだす地域づくり交付金

町内会、自治会が地域コミュニティ活動の維持・促進のために実施する地域見守り活動などを支援することにより、地域コミュニティ活動の維持・促進を図ります。

事業概要

1. 島原市がまだす地域づくり補助金

(1) 一般枠：上限500千円、補助率1/2

(2) 簡易枠：上限100千円、補助率1/2 ※審査手続きを簡素化

2. 島原市がまだす地域づくり交付金

各地区内の過半数の町内会・自治会が**3つのメニュー**を取り組んだ場合、定額30万円をメニュー毎に交付（市内の7地区町内会・自治会連絡協議会ごとに支援）

3つのメニュー

1 地域見守り事業（ゴミだし、声かけなど）

例：高齢者などの見守り、ゴミだし支援

2 環境美化事業（自主的な清掃活動など）

例：清掃活動、植栽運動

3 絆・交流活性化事業（行事やイベントの開催）

例：世代間交流イベントの開催、
地域の伝統行事の継承

事業費	25年度予算額（うち、一般財源）		全体事業費
	7,870千円（7,870）		—
年度別事業内容	前年度まで	25年度	次年度以降
	・補助金の交付 ・町内会・自治会向けの 交付金制度の創設	補助金及び交付金 の交付	引き続き実施予定

政策企画グループ

地域の元気づくり支援補助金事業

事業目的

県が地域コミュニティの活性化を図ることを目的として取り組む「地域の元気づくり支援交付金」を活用し、「島原市がまだす地域づくり交付金」と併せて、町内会・自治会が取り組む地域コミュニティ活動の維持・促進のための活動を支援します。

事業概要

各地区町内会・自治会が地域コミュニティ活動の維持・促進のために実施する、「地域見守り事業」「環境美化事業」「絆・交流活性化事業」に必要な備品の購入などを対象とします。（市内の7地区町内会・自治会連絡協議会ごとに支援）

事業費

平成24年度	800千円
平成25年度	1,000千円
平成26年度	1,000千円（予定）

想定される事業／経費

- 地域見守り隊の結成／ジャンパー、腕章など
- 環境美化事業／植栽用具、消毒用具など
- コミュニティクラブの結成／各種機材購入など
（グランドゴルフ、囲碁など）
- 世代間交流イベントの開催／各種備品購入費など

事業費	25年度予算額（うち、一般財源）		全体事業費
	1,000千円（0）		2,800千円 （予定）
年度別事業内容	前年度まで	25年度	次年度以降
	・平成24年度9月補正 予算において補助金 制度を創設	補助金交付	引き続き実施予定

地域の強みを活かした地域力向上支援事業

事業目的

慶應義塾大学との連携を継続し、個々の分野で精力的に取り組まれている方々によるネットワークを維持・活用し、横の連携の充実した民間主体の取り組みの推進を図ります。

事業概要

平成22年度～23年度

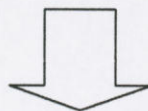
長崎県の「地域の強みを活かした地域力向上支援事業」を島原市を対象に実施
(長崎県が慶應義塾大学に委託し実施)

- 1年目(平成22年度) 基礎調査の実施
- 2年目(平成23年度) 具体的施策の提案

平成24年度

島原市が慶應義塾大学に委託し実施

- 3年目(平成24年度) 具体的施策の実践を通じたネットワークづくり



平成25年度

- 4年目(平成25年度)
民間主体のネットワークを確立し、地域資源を活用した地域活性化を促進

事業費	25年度予算額 (うち、一般財源)		全体事業費
	900千円 (900)		—
年度別事業内容	前年度まで	25年度	次年度以降
	大学から提案を受けた施策の実践を通じたネットワークづくり	民間主体のネットワークを確立し、地域資源を活用した地域活性化を促進	引き続き実施予定

政策企画グループ

地域情報化関連事業

事業目的

I T（情報通信技術）を活用し、住民生活の向上や行政サービスの利便化・市政情報の積極的発信を図ります。

事業概要

《事業期間》 平成14年度～

《事業内容》

- ・市ホームページの運用による市政情報の提供、各種ダウンロードサービス
- ・コミュニティ FM 放送局等の運用
- ・長崎県自治体クラウドサービスの提供（施設予約システム等）

事業費	25年度予算額（うち、一般財源）		全体事業費
	61,698千円（26,698）		—
年度別事業内容	前年度まで	25年度	次年度以降
	・市ホームページのシステム導入及びリニューアル ・コミュニティ FM 放送局等の設置・運用 ・長崎県自治体クラウドサービスの導入（施設予約システム等） ・公式ツイッターの運用 ・文書管理・電子決裁システムの導入（9月補正）	・文書管理・電子決裁システムの運用開始 ・財務会計システムの導入 ・新グループウェアシステムの導入による電子メール等の効率化	・ホームページ等の機能強化を引き続き実施 ・内部情報系システム、基幹系システムとの情報連携によるサービス向上

政策企画グループ

男女共同参画社会づくり

事業目的

「男性だからこうあるべき」「女性だからこうあるべき」といった固定的な役割分担にとらわれず、ともにその人権を尊重しつつ責任を分かち合い、職場で、学校で、地域で、家庭で、それぞれの個性と能力を十分に発揮することができる「男女共同参画社会」の実現を目指します。

事業概要

① 「島原市男女共同参画推進懇話会」の開催

本市の男女共同参画社会形成促進を図るための施策について、島原市男女共同参画推進懇話会を開催し、委員を介して広く市民の意見を聴取することで、男女共同参画の企画・推進に努めます。

男女共同参画川柳 優秀賞「子のオムツ 替える息子の 手際よさ」
(※平成24年度事業で実施)

② 男女共同参画社会づくり講演会の開催

関係する著名人を招致して講演会を開催し、男女共同参画の基本理念等をわかりやすく市民に周知し、意識啓発を図ります。

③ 研修会の開催等

懇話会委員や市職員を対象に、男女共同参画をテーマにしたセミナー等を開催し男女共同参画社会の形成に向けた知識や技術の向上を図ります。

また、平成24年度から行っている民主導のハーモニークラブによる「男女共同参画」を分かりやすく伝えるための啓発活動を継続します。

事業費	25年度予算額 (うち、一般財源)		全体事業費
	955千円 (824)		—
年度別事業内容	前年度まで	25年度	次年度以降
	上記事業内容と同じ	上記事業内容と同じ	引き続き実施予定

政策企画グループ

島原市地方バス路線維持費補助金

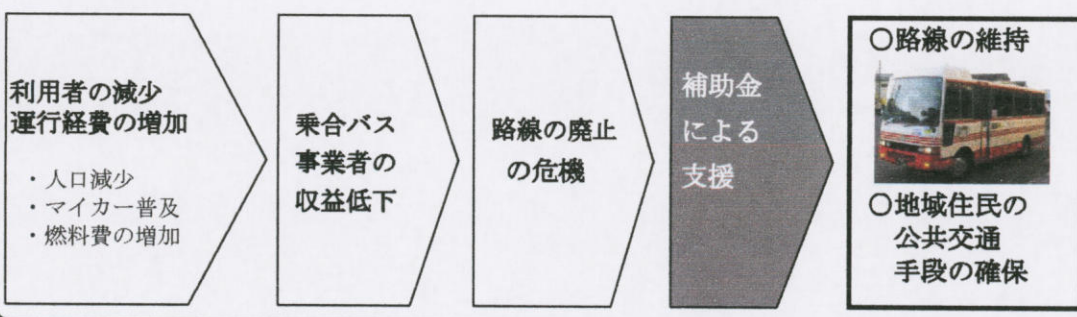
事業目的

地域住民の重要な公共交通機関である地方バス路線の確保するために、当該バス路線の維持が困難となっているバス事業者に対し、路線維持費を補助します。

事業概要

- 《補助対象事業者》 乗合バス事業者
 《事業期間》 平成15年度～
 《事業内容》 生活バス路線等の赤字路線に対し、その維持を図るため、国や県との協調補助等を行います。

【事業のイメージ】



事業費		25年度予算額 (うち、一般財源)	全体事業費
		16,297千円 (16,297)	—
年度別事業内容	前年度まで	25年度	次年度以降
	補助対象路線 28路線	補助対象路線 28路線	引き続き実施予定

政策企画グループ

鉄道安全輸送設備等整備事業費補助金

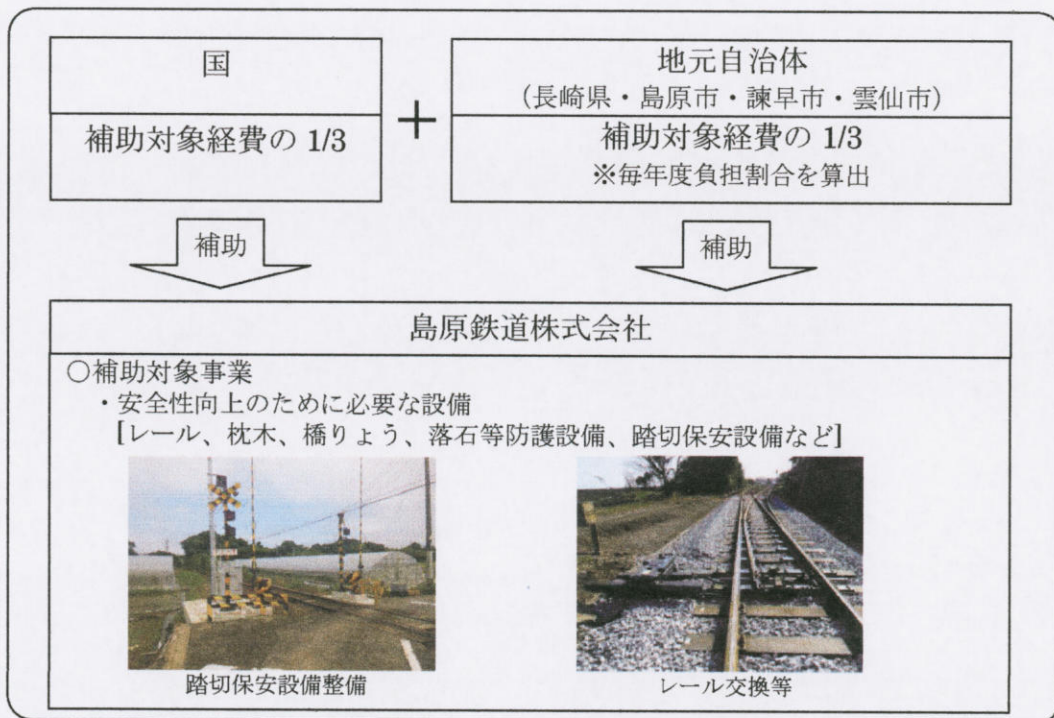
事業目的

島原鉄道株式会社が行う安全性の向上に必要な設備整備に対して支援を行うことにより、安全な鉄道輸送を確保します。

事業概要

《補助対象者》 島原鉄道株式会社

《事業内容》 島原鉄道の鉄道軌道安全輸送設備等整備事業計画に沿った輸送の安全確保のための設備整備にかかる事業費に対して国と協調して補助を行います。



事業費		25 年度予算額 (うち、一般財源)	全体事業費
		7, 3 3 5 千円 (7, 335)	—
年度別事業内容	前年度まで	2 5 年度	次年度以降
	○線路設備 ・分岐器重軌条化 ・レール重軌条化 ・木枕木交換等 ○信号保安設備 ・踏切保安設備等 ○施設等調査等	○線路設備 ・分岐器重軌条化 ・レール重軌条化等 ○信号設備 ・踏切保安設備等	引き続き実施予定

バス停空間等向上事業 (島原市地域公共交通協議会負担金)

事業目的

利用者の多い主要なバス停に上屋やベンチ等を設置し、バス停空間の快適性の向上を図り、路線バスの利用促進を図ります。

事業概要

地域住民の代表者等で構成する島原市地域公共交通協議会において、地域公共交通の活性化・再生を総合的かつ一体的に推進するために策定した「島原市地域公共交通総合連携計画」に基づき、バス停留所の上屋の整備を行います。

- 事業期間 平成25年度
- 事業内容 バス停留所上屋の整備 2基
- 設置検討バス停 湊町、湯江など

※写真は平成23年度に設置したバス停留所上屋（左側：大野浜、右側：三会駅前）



事業費		25年度予算額	(うち、一般財源)	全体事業費
		2, 2 0 0千円	(2, 200)	—
年度別事業内容	前年度まで	2 5 年度	次年度以降	
	○整備状況 ・H21 年度 1 基 農業高校前 ・H22 年度 1 基 中央高校前 ・H23 年度 4 基 工業高校前、大野浜、 三会駅前、アリーナ入口 ・H24 年度 1 基 文化会館前	2 基を整備予定	引き続き実施予定	

〔新規〕島原鉄道自治体連絡協議会負担金(調査事業)

事業目的

平成26年度以降の島原鉄道に対する支援のあり方を検討するため、鉄道事業の必要性や経営改善計画及び施設整備計画の検証を行います。

事業概要

- 《実施主体》 島原鉄道自治体連絡協議会
(長崎県、諫早市、島原市、雲仙市、南島原市で組織)
- 《事業期間》 平成25年度
- 《事業内容》 (1) 鉄道事業のあり方(存続の必要性)検討
・島原鉄道沿線地域における鉄道の現在及び将来的な役割を整理
(2) 経営改善計画・施設整備計画の検証
・島原鉄道(株)全体の経営改善計画・施設整備計画について、会社自らが作成した経営改善計画等を新たな視点で検証
- 《実施方法》 コンサルタントに業務委託を行い実施
- 《委託金額》 10,000千円
- 《負担金》 長崎県5,000千円
沿線市5,000千円(うち島原市 1,500千円)



事業費	25年度予算額 (うち、一般財源)		全体事業費
	1,500千円 (1,500)		—
年度別事業内容	前年度まで	25年度	次年度以降
	—	上記事業内容と同じ	—

政策企画グループ

体育施設整備事業

事業目的

平成26年に本県で開催される「第69回国民体育大会（長崎がんばらんば国体）」の実施に向けて、会場等として使用する施設を主眼に市内体育施設の整備を図ります。

事業概要

《事業期間》 平成25年度

《事業内容》

- ・陸上競技場及び平成町広場芝張替工事
- ・人工芝グラウンド屋外トイレ設置工事
- ・三会ふれあい広場バックネット設置工事
- ・市営陸上競技場トイレ改修工事
- ・有馬武道館トイレ改修工事
- ・大型イベント駐車場舗装工事 など



事業費	25年度予算額（うち、一般財源）		全体事業費
	53,400千円（19,700）		—
年度別事業内容	前年度まで	25年度	次年度以降
	・陸上競技場等オーバーシーディング工事 ・有明の森運動場バックネット取替工事 ・三会ふれあい広場バックネット設置工事	上記事業内容と同じ	必要に応じて緊急性を考慮のうえ順次整備予定

〔新規〕陸上競技場改修工事

事業目的

陸上競技場の日本陸上競技連盟第二種公認の有効期間が平成25年3月31日までとなっていることから、更新認定の申請期限を1年間延長し、トラック及びフィールドの改修など公認継続に向けた施設整備を図ります。

事業概要

《事業期間》 平成25年度

《事業内容》

- ・ 走路・助走路舗装等：全天候型舗装の張替
- ・ レーンマーキング
- ・ 付帯施設工
- ・ その他管理費 など



事業費	25年度予算額 (うち、一般財源)		全体事業費
	200,000千円 (5,000)		—
年度別事業内容	前年度まで	25年度	次年度以降
	—	上記事業内容と同じ	—

文化・スポーツ振興グループ

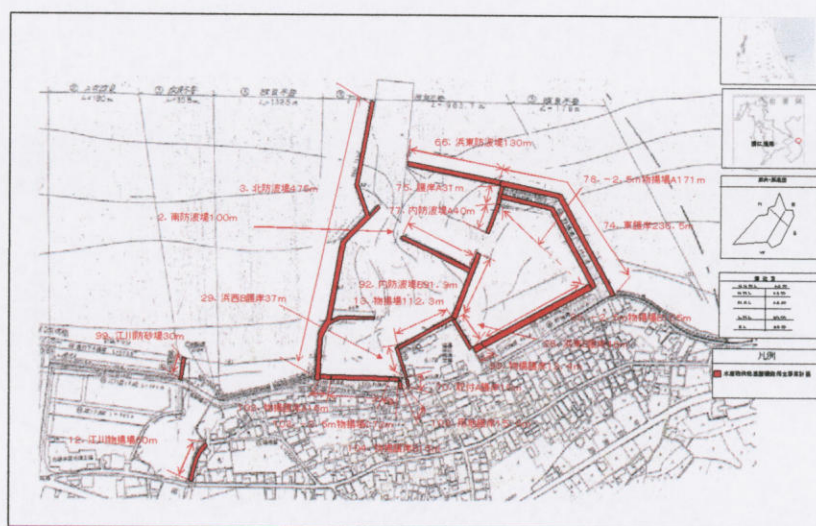
〔新規〕湯江漁港機能保全事業

事業目的

漁港施設については、施設整備後、計画的に施設の更新を行ってきましたが、老朽化とともに更新を必要とする施設が増加してきています。そこで、施設の長寿命化及び施設の機能保全を図るため、調査業務を委託し、施設の更新に係る計画書を作成します。

事業概要

- 《事業主体》 島原市
- 《事業期間》 平成25年度
- 《事業内容》 湯江漁港（機能保全計画書作成）
- ・外郭施設及び係留施設等の調査業務



事業費	25年度予算額 (うち、一般財源)		全体事業費
	17,226千円 (8,613)		17,226千円
年度別事業内容	前年度	25年度	次年度以降
	—	湯江漁港機能保全計画書 作成 1式	—

農林水産グループ

三会漁港海岸保全施設整備事業

事業目的

本事業は、護岸の整備を行うことで、高潮及び波浪などから国土や背後住民の生命・財産の安全を図るため、消波ブロックの設置を行うものです。

事業概要

- 《事業主体》 島原市
 《事業期間》 平成23年度～平成27年度
 《事業内容》 護岸改良 L=728m



○平成25年度事業費	100,200千円
うち市予算額	100,200千円
(財源内訳)	
国県支出金	67,500千円
起債	29,400千円
一般財源	3,300千円

事業費	25年度予算額 (うち、一般財源)		全体事業費
	100,200千円 (3,300)		470,000千円
年度別事業内容	前年度	25年度	次年度以降
	底質調査 1式	消波ブロック製作	消波ブロック据付
	消波ブロック据付	L=85m	L=373m
	L=169m 1,022個	740個	
	消波ブロック製作	消波ブロック据付	
	L=13m	L=186m	
	156個	2,000個	

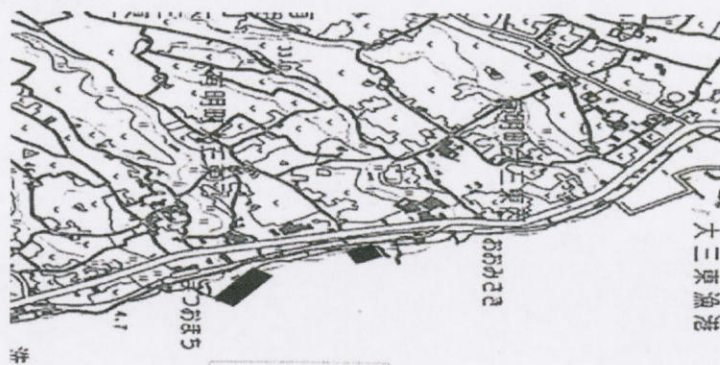
松尾漁港海岸保全施設整備事業

事業目的

本事業は、護岸の整備を行うことで、高潮及び波浪などから国土や背後住民の生命・財産の安全を図るため、消波ブロックの設置を行うものです。

事業概要

- 《事業主体》 島原市
 《事業期間》 平成23年度～平成27年度
 《事業内容》 護岸改良 L=296m



工事箇所

○平成25年度事業費	40,200千円
うち市予算額	40,200千円
(財源内訳)	
国県支出金	27,000千円
起債	11,900千円
一般財源	1,300千円

事業費	25年度予算額 (うち、一般財源)		全体事業費
	40,200千円 (1,300)		191,000千円
年度別事業内容	前年度	25年度	次年度以降
	底質調査 1式 消波ブロック据付 L=104m 370個	底質調査 1式 消波ブロック製作 L=75m 200個 消波ブロック据付 L=111m 295個	消波ブロック据付 L=81m

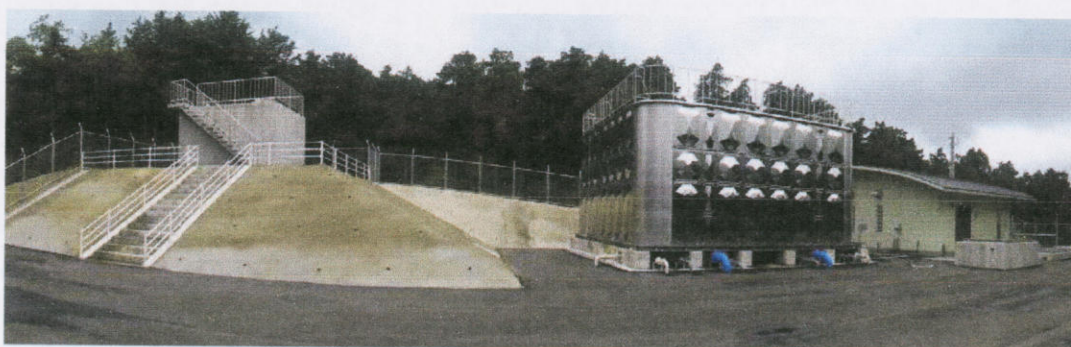
有明町簡易水道再編推進事業

事業目的

島原市水道事業基本計画に基づき、有明地区の3簡易水道（川内、湯江、大三東地区）が抱える課題を広域的な視点から解決するため、平成21年度から25年度までの5年間で、有明地区3簡易水道事業の統合整備を実施します。

事業概要

- 事業期間 平成21年度～平成25年度
- 事業内容 有明地区3簡易水道事業の統合整備事業
 - 新規水源整備 3箇所
 - 配水池等新設 3箇所
 - 減圧水槽新設 6箇所
 - 中央監視設備等 8箇所
 - 配水管布設等 L=54,501m



水ノ出口浄水場・配水池（22年度）

事業費		25年度予算額（うち、一般財源）	全体事業費
		433,500千円（73,216）	3,145,898千円
年度別事業内容	前年度まで	25年度	次年度以降
	新規水源整備 3箇所	配水管布設等	—
	配水池等新設 3箇所	L=9,730m	
	減圧水槽新設 6箇所		
	配水管布設等 L=44,771m		
	中央監視設備等 8箇所		

水道局

緊急雇用創出事業

事業目的

離職を余儀なくされた非正規労働者、中高年齢者等の失業者に対して、次の雇用までの短期の雇用・就業機会を創出・提供することを目的とします。

事業概要

《事業主体》 島原市

《事業期間》 平成21年度～平成25年度

《事業内容》

○緊急雇用創出事業

14事業 89人

※事業内訳：別表参照

25年度事業費 344,776千円

うち市予算額 344,776千円

(財源内訳) 県支出金 344,776千円

事業費		25年度予算額 (うち、一般財源)	全体事業費
		344,776千円 (0)	— 千円
年度別事業内容	前年度まで		次年度以降
	H21 事業実績 60,683千円	上記事業内容と同じ	—
	雇用人数 120人		
	H22 事業実績 154,568千円		
	雇用人数 150人		
	H23 事業実績 513,442千円		
	雇用人数 284人		
	H24 実績見込 578,270千円		
	雇用見込 185人		

産業政策グループ

平成25年度緊急雇用創出事業臨時特例基金事業計画一覧表

	事業名	事業費 (千円)	新規雇 用者数 (人)	所 管
1	島原城七万石物語事業	29,633	8	観光・ジオパークグループ
2	しまばら地域資源活用推進事業	6,968	2	物産流通グループ
3	島原の旬感情報発信・まち歩き旅情創出事業	13,614	3	観光・ジオパークグループ
4	島原いい処いい味めぐり事業	21,462	7	観光・ジオパークグループ
5	島原城歴史絵巻創出事業	62,153	15	観光・ジオパークグループ
6	島原市特産品PR推進事業	18,044	4	物産流通グループ
7	ジオアワビ試験養殖事業	9,535	2	農林水産グループ
8	まちなか観光周遊事業	25,447	8	産業政策グループ
9	島原半島『GAMADASU』プロジェクト推進事業	4,335	1	観光・ジオパークグループ
10	森岳城跡(島原城)埋蔵文化財発掘調査事業	37,734	10	社会教育グループ
11	介護人材育成事業	25,908	10	保険・健康増進グループ
12	島原花暦創出事業	33,495	10	まちづくり管理グループ
13	第69回国民体育大会市民参加事業等実施事業	7,075	2	国体推進グループ
14	島原の魅力発掘・発信事業	49,373	7	観光・ジオパークグループ
合 計		344,776	89	